



写真上：3年生の部で優勝 とよのリアル・マドリ
写真下：2年生の部で優勝 河江 FC ヘラクレス

第7回河江サッカー大会

6月14日と29日、河江FC主催による第7回河江サッカー大会が、小川町の益南広場で開催され、小学3年生の部で「とよのリアル」が、小学2年生の部と年中の部で「河江FC」が優勝しました。

今年で7回目を迎える大会には、県内各地から106チームが参加。午前中に予選リーグ、午後決勝トーナメントが行われ、ジュニアとは思えない高度なボールさばきが披露されるなど、熱い戦いが展開されました。

各クラスの優勝チームは次のとおりです。

- 年 中 河江 FC ゲッチュウ
- 年 長 御船 REX Jr
- 1年生 山鹿 FC J アーセナル
- 2年生 河江 FC ヘラクレス
- 3年生 とよのリアル・マドリ

松橋高校で知事出前ゼミ



松橋高校で講演する蒲島郁夫熊本県知事

7月8日、県立松橋高等学校で蒲島郁夫熊本県知事による出前ゼミが行われ、同校生徒・職員・保護者など約700人が参加しました。

これは、生徒たちへ夢と希望を持って学校生活に取り組んでもらいたいという知事の意向で開催されたもので、約1時間にわたり知事自身の学生時代の思い出や恩師・学問との出会いなどが語られました。

知事は、生徒たちへ「人生の可能性は無限大。逆境の中に夢がある」などと語りかけ、「周囲の人から寄せられる期待値を超えていこう」と結びました。講演後に生徒たちからは、「知事のやりがいは？」などの質問が出されていました。

中国四川省大地震義援金 日本赤十字社に手渡し

5月12日、中国四川省を震源とする強い地震による被災者に対し、一日も早い復興を願い、6月30日までの約1カ月間、市役所など7カ所で「中国四川省大地震義援金」を募集しましたところ、464,671円を集めることができました。皆さまの温かいご協力に心から厚くお礼申し上げます。

7月8日、土村千佳雄総務部長らが、熊本市の日本赤十字社熊本県支部を訪れ、永田明紘事務局長に手渡しました。



皆さまからお寄せいただいた温かい善意に心から感謝いたします



「世界の舞台に立つのが夢」と語る緒方亜香里さん

柔道で世界を目指せ!

第30回全国高等学校柔道選手権大会が3月20日、日本武道館で行われ、女子の部で阿蘇高校が初優勝を果たしました。

その優勝の立役者となったのが、阿蘇高校の大将として出場した緒方亜香里さん(松橋町)。今大会で優秀選手に選ばれた緒方さんは、その後、5月のフランスジュニア国際大会(78kg級)で3位に入賞。6月の第24回全日本女子柔道大会でも無敗の大活躍で、団体二冠を達成しました。

緒方さんは「ここまで来ることができたのは周りの方々のおかげ。この勢いによってインターハイで三冠を目指したい。夢はオリンピック金メダリスト。夢に向かって頑張ります!」と力強く語っていました。

松橋地区で「ミニ教育懇談会」が開催

6月16日から7月3日にかけて、松橋町の地区公民館など12カ所で「ミニ教育懇談会」が開催され、今年は延べ594人の参加がありました(松橋地区民会議家庭部会主催)。

この会は、地域の区長、保護司、婦人会、民生委員、教員、小中学校の児童・生徒・保護者などが集まって、家庭の重要性を認識し、子育てに関する意見交換を行いながら地域の教育力を高めることを目的として開催されています。

会では、家庭教育ビデオ「ゆっくり、ゆったり」の上映が終わると、班ごとに意見交換会が行われ「地域の連帯・連携が薄くなっているの、もっと強いつながりが欲しい」といった意見などが聞かれました。会を終えて、家庭部会の加々山弘子会長は「一人でも多くの方が参加して、地域の教育力を高めていきたいですね。」と話していました。



ミニ教育懇談会にて意見交換会を行う参加者の皆さん(写真は松橋公民館での様子)

納涼ビール列車運行



宇城市の特産品コーナーではたくさんの買い物客が詰め掛けました

JR九州熊本支社恒例の「納涼ビール列車」が6月27日、運行を始めました。熊本駅と三角駅を往復するビール列車は、初日から135人が乗車し満席。

定刻の午後7時24分、ビール列車が三角駅に到着すると勇壮な龍驤(りゅうじょう)太鼓が乗客を迎えました。歓迎セレモニーのあと、ハワイアンバンドとフラダンスのショーも行われ、ほろ酔い気分でいっしょに踊りだす人もいて、駅前広場は大いに盛り上がりました。

なお、ビール列車は、金・土曜日を中心に全17便、9月12日まで運行します。